

令和3年度

業務設計書(見積参考)

役務名：屯田みずほ通線(屯田6条12丁目)ほか大口径管テレビカメラ調査業務

本設計書は、発注者の施工計画に基づいて作成した設計図書の一部を、見積算定の参考として掲示するもので、契約上これを拘束するものではありません。

令和3年5月単価適用

札幌市下水道河川局事業推進部

( ) 役 務 名 屯田みずほ通線(屯田6条12丁目)ほか大口径管テレビカメラ調査業務

原 設 計 額			設 計 変 更 額		
内	総委託費	一金 円也	内	総委託費	一金 円也
訳	設計委託費	一金 円也	内	設計委託費	一金 円也
	消費税等相当額	一金 円也	内	消費税等相当額	一金 円也
内	調査委託費	一金 円也	内	調査委託費	一金 円也
訳	設計委託費	一金 円也	内	設計委託費	一金 円也
	消費税等相当額	一金 円也	内	消費税等相当額	一金 円也
内	修繕委託費	一金 円也	内	修繕委託費	一金 円也
訳	設計委託費	一金 円也	内	設計委託費	一金 円也
	消費税等相当額	一金 円也	内	消費税等相当額	一金 円也

調 査 委 託 費 内 訳 書

費 目	工 種	種 別	細 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
調査委託費								
	調査工							
		管内調査工		式	1			第1号内訳書
	清掃工							
		土砂除去工	本管調査	式	1			第2号内訳書
		運搬工		式	1			第3号内訳書
		小計						
	報告書作成工							
		報告書作成工	本管調査	式	1			第4号内訳書
	仮設工							
		安全費		式	1			第5号内訳書
	直接作業費計							冬期屋外労務補正:補正なし

札 幌 市



修繕委託費内訳書

費目	工種	種別	細目	単位	数量	単価	金額	摘要
修繕委託費								
	修繕工							
		修繕工	本管調査	式	1			第6号内訳書
		運搬工		式	1			第7号内訳書
		小計						
	直接作業費計							冬期屋外労務補正:補正なし
		共通仮設費						
			共通仮設費(率計上)	式	1			工種区分:下水道工事(2) 施工地域区分:大都市(2)
	純作業費計							
		現場管理費		式	1			率の冬期補正:適用あり(2級地) 施工地域区分:大都市(2)
	作業原価計							
		一般管理費等		式	1			前払金保証:なし 契約保証補正:補正無
	作業価格費計							
	消費税等相当額							
修繕委託費計								













第 6 号 内 訳 書

修 繕 工

一金 \_\_\_\_\_ 円 (原) (原)

一金 \_\_\_\_\_ 円 (設 変) (設 変)

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管 口 目 地 補 修	マンホール内(φ1500～φ800)	m	0.22			【策定単価】
	昼間B					
管 口 目 地 補 修	マンホール内(φ1500～φ800)	m	0.38			【策定単価】
	夜間B					
インバート補修	マンホール内	m2	0.09			【策定単価】
	夜間A					
インバート補修	マンホール内	m2	0.11			【策定単価】
	昼間B					
インバート補修	マンホール内	m2	0.03			【策定単価】
	夜間B					
本 管 補 修	本管内	m3	0.0005			【策定単価】
	夜間A					
本 管 補 修	本管内	m3	0.0204			【策定単価】
	昼間B					
本 管 補 修	本管内	m3	0.0065			【策定単価】
	夜間B					
取付管口目地補修	本管内	m	0.82			【策定単価】
	昼間B					
取付管口目地補修	本管内	m	2.97			【策定単価】
	夜間B					
モルタル除去	本管内	カ所	1			【策定単価】
	夜間A					
モルタル除去	本管内	カ所	1			【策定単価】
	昼間B					
木 根 除 去	本管内	カ所	3			【策定単価】
	夜間A					
木 根 除 去	本管内	カ所	1			【策定単価】
	夜間B					
計						



単 価 算 出 調 書				
細 目	単位	単 価	積 算 步 掛	番号
大口径管 テレビカメラ調査工 直視側視式 昼間 円形管 (内径2,000mm以下)	m	円	テレビカメラ損料 6.0 h × 円 = 円 2t 98kw ガソリン 42.0 ℓ × 円 = 円 運転手(一般) 1.0 人 × 円 = 円 管路調査技師 1.0 人 × 円 = 円 管路調査助手 1.0 人 × 円 = 円 管路調査作業員 4.0 人 × 円 = 円 1日当り計 円 日進量 300 m/日 円 ÷ 300 m/日 = 円 要領【(公社) 下水道管路管理業協会管路管理積算資料】P164-A12	1
大口径管 テレビカメラ調査工 直視側視式 夜間 円形管 (内径2,000mm以下)	m	円	テレビカメラ損料 6.0 h × 円 = 円 2t 98kw ガソリン 42.0 ℓ × 円 = 円 運転手(一般) 1.0 人 × 円 = 円 管路調査技師 1.0 人 × 円 = 円 管路調査助手 1.0 人 × 円 = 円 管路調査作業員 4.0 人 × 円 = 円 1日当り計 円 日進量 300 m/日 円 ÷ 300 m/日 = 円 要領【(公社) 下水道管路管理業協会管路管理積算資料】P164-A12	2
潜行目視調査工 昼間 円形管 (内径2,200mm以上)	m	円	管路調査技師 1.0 人 × 円 = 円 管路調査助手 1.0 人 × 円 = 円 管路調査作業員 3.0 人 × 円 = 円 使用資機材 1.0 式 円 【策定単価】 1日当り計 円 日進量 600 m/日 円 ÷ 600 m/日 = 円 要領【(公社) 日本下水道協会維持管理積算要領】P105-D25	3
潜行目視調査工 夜間 円形管 (内径2,200mm以上)	m	円	管路調査技師 1.0 人 × 円 = 円 管路調査助手 1.0 人 × 円 = 円 管路調査作業員 3.0 人 × 円 = 円 使用資機材 1.0 式 円 【策定単価】 1日当り計 円 日進量 600 m/日 円 ÷ 600 m/日 = 円 要領【(公社) 日本下水道協会維持管理積算要領】P105-D25	4
潜行目視調査工 昼間 矩形管 (内径1,500mm以上)	m	円	管路調査技師 1.0 人 × 円 = 円 管路調査助手 1.0 人 × 円 = 円 管路調査作業員 3.0 人 × 円 = 円 使用資機材 1.0 式 円 【策定単価】 1日当り計 円 日進量 600 m/日 円 ÷ 600 m/日 = 円 要領【(公社) 日本下水道協会維持管理積算要領】P105-D25	5
報告書作成工 大口径管 テレビカメラ調査工 直視側視式	m	円	管理主任技師 0.3 人 × 円 = 円 管理技師 1.0 人 × 円 = 円 管路調査技師 1.0 人 × 円 = 円 管路調査助手 1.0 人 × 円 = 円 (労務費の5%) 諸雑費 円 1日当り計 円 日進量 600 m/日 円 ÷ 600 m/日 = 円 要領【(公社) 下水道管路管理業協会管路管理積算資料】P181-B31	6
報告書作成工 潜行目視調査	m	円	管理主任技師 0.3 人 × 円 = 円 管理技師 1.0 人 × 円 = 円 管路調査技師 1.0 人 × 円 = 円 管路調査助手 1.0 人 × 円 = 円 (労務費の7%) 諸雑費 円 1日当り計 円 日進量 1,000 m/日 円 ÷ 1,000 m/日 = 円 要領【(公社) 下水道管路管理業協会管路管理積算資料】P181-B28	7

### 機械器具損料表

機 械 名	規 格			(1) 基礎価格 (千円)	(2) 標準使用 年数 (年)	償却費率	年 間 標 準			t 供用日当り 標準運転 時間 時間	T 運転日当り 標準運転 時間 時間	(6) 維持修理費 率 (%)	(7) 年間管理費 率 (%)	運転1時間当り		供用1日当り		運転1時間当り 換算値		供用1日当り 換算値		燃料消費率		摘 要
	諸 元	機関出力 (kW)	機械質量 (t)				(3) 運転 時間 (H)	(4) 運転 日数 (日)	(5) 供用 日数 (日)					(8) 損料率 $\times 10^{-6}$	(9) 損料 (円)	(10) 損料率 $\times 10^{-6}$	(11) 損料 (円)	(12) 損料率 $\times 10^{-6}$	(13) 損料 (円)	(14) 損料率 $\times 10^{-6}$	(15) 損料 (円)	(l/kw・h)	(l/h)	
大口径管テレビカメラ		98	2															882						

- ※ この表に記載されている損料率は豪雪地域補正後の損料率である。
- ※ 大口径管テレビカメラの損料算定用基礎価格は大口径管テレビカメラ調査業務積算単価である。下水道河川局庁舎1階で公開している。
- ※ 損料は有効数字3桁表示(有効数字4桁四捨五入)。